



青少年赤十字のご案内

誰の心の中にもある「やさしさ」や「人を大切にする心」を引き出し、育てます

赤十字は「苦しんでいる人の命と健康を守る」ために活動しています。青少年赤十字（JRC：Junior Red Cross）は、子どもたちが赤十字の精神にもとづき、「困っている人のために何かをしたい」という心を形にすることができる人に育ててほしいという願いから、学校や普段の生活の中で3つの実践目標を掲げています。

1. 「健康・安全」・・・自分のいのちとみんなのいのちを大切にする
2. 「奉仕」・・・困っている人に思いをはせ、たすけ合う心を形にする
3. 「国際理解・親善」・・・世界中で起きている問題に関心をもつ、世界の人々と仲良くする

この実践目標を達成するために、「気づき・考え・実行する」ことを態度目標として掲げています。



このような子どもたちを育成することを目的に、学校の先生方によって展開される活動が“青少年赤十字活動”です。

青少年赤十字の特徴

* 登録による活動義務や費用は一切生じません

各学校の教育方針に基づいて、自主的に青少年赤十字の理念を取り入れて実践します。また、登録による費用は一切生じません。

* 指導者は学校の先生方です

青少年赤十字のプログラムは、各教科や道徳、総合的な学習の時間など、通常の学校教育のあらゆる場面で活用できます。

* 青少年赤十字は全国的、世界的な組織です

赤十字は世界 192 の国と地域にあります。そのネットワークを活かして国際理解教育につなげることができます。





青少年赤十字加盟校の活動

青少年赤十字の活動は特別なことではありません。「やさしい心」「ボランティアの心」「いのちを大切にする心」などを育成するために、それぞれの学校の教育方針に沿って展開していただけます。



サツマイモ栽培



環境学習



花の栽培



地域とふれあい



防災啓発活動



地域学習



イチゴ栽培



山林学習



命の学習



バス停の清掃



神社の清掃



地域施設の清掃

青少年赤十字では、このような指導手法を推奨しています

- ＊ボランティアサービス（V・S）… ニーズを発見し、利益を求めない自発的な行動をする
- ＊先見… 先を見通した考えや行動をする 例）5分前行動
- ＊指示のない生活… 人に指示されるのではなく、必要な行動を自発的にとる 例）ノーチャイム運動
- ＊待ちの姿勢… 教員が指示をするのではなく、子どもたち自身が問題に「気づき」、解決策を「考え」、それを「実行する」ために、投げかけを行う

指導者の声

～ 学校経営に生かせる青少年赤十字活動！ ～



浜田市立金城中学校
校長 阿部 哲彦 先生



青少年赤十字の「気づき・考え・実行する」という態度目標が、本校の育てたい子ども像と一致しており、着任した4年前に加盟しました。機を見ては態度目標を子どもたちに話しています。子どもたちの意識も高まり、主体的に行動する場面もたくさん出ています。毎朝生徒会執行部の生徒は国旗、校旗と共に青少年赤十字の旗を掲揚しています。

救急法講習会では心肺蘇生法、心情に響く講話と体験活動ができました。

環境教育とふるさと教育を進める中で、絶滅危惧種のハッチョウトンボの観察会を全校生徒で実施しています。

益田市で行われたリーダーシップ・トレーニング・センターでは生徒会執行部が他校の生徒と交流もできました。

加盟のメリット

* 活動助成金を交付します



各学校・園における青少年赤十字活動の充実のため、要望に応じて活動助成金を交付します。活動にかかる資料購入費、交通費、会議費など幅広くご使用いただけます。

* 講習開催経費は不要です



赤十字救急法や防災スクールなどの講習をご希望の場合、通常は費用が発生しますが、加盟校の場合は開催経費のご負担なく、講習を実施いたします。

* 研修会や講習会へ参加することができます



赤十字が主催する、子どもたちや指導者の先生方対象のプログラムに参加することができます。

例) リーダーシップ・トレーニング・センター

→学校や地域でリーダーシップを発揮できる児童・生徒の育成を目指して開催する行事。複数の学校(校種)の子どもたちが集います。

また、青少年赤十字活動のための資料(例:防災教育、国際理解教育、赤十字についてなどの映像や冊子)をご活用いただけます。

提供可能なプログラムの一例

【健康・安全】

人のいのちと健康を大切にすることを育むために、講師を派遣し、講習会や防災スクールを行っています。加盟校であれば経費は無料です。詳しくはお気軽にお問い合わせください。



- 救急法…ケガの手当、心肺蘇生、AEDの使い方
- 水上安全法…水の事故防止、溺れた人の救助法
- 健康生活支援講習…介護の方法、車いすへの移動
- 幼児安全法…子どもに起こりやすい事故の予防と手当

取り組んでいますか？ 「防災教育」

赤十字が災害救護活動において培ってきた経験や技術を、子どもたちの防災教育にお役立ていただけます。いつ起こるかわからない災害に備えて、赤十字を使った「防災教育」をはじめてみませんか？



「まもるいのち ひろめるぼうさい」指導案や映像、ワークシートが入っている冊子。様々な教科でお使いいただけます。



「ぼうさいまちがいがし きけんはっけん！」
災害が起こった時の適切な行動について、遊び感覚で楽しく学ぶことができます。



- 非常食炊き出し訓練
- ぼうさいすごろく
- 避難所や非常持出品について
- 身近な物を使ったお役立ち技術 …など

【奉仕・ボランティア】



BOOK・OFF をとおして
子どもたちも
カンタンに社会貢献！

子どもたちがひととして、しゃかいのいちいんとして、まわりのひととおたがい
にたすけあう心を大切に、誰かのために「自分には何ができるのか」を考
えるお手伝いをします。

- 募金活動
- 高齢者疑似体験
- 公平と平等について
- ボランティアについて
- 「キモチと。」(旧:「ボランティア宅本便」)



募金箱の貸し出し
やっています！

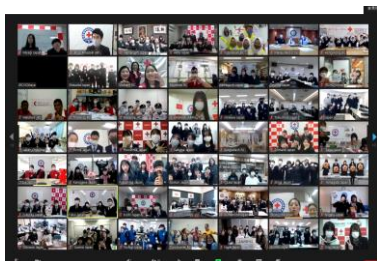
「キモチと。」のしくみ

- ① いらなくなった本やCDなどを集める
- ② 回収を依頼し、買い取ってもらう
- ③ 買取金額はブックオフを通して日赤に寄付される

※日赤が行う災害救護活動や防災教育などに使わせていただきます。



【国際理解・親善】



同じ地球に暮らす仲間として、外国の人々やその国のことを正しく理解する
ことはとても大切です。世界で起きている問題に目を向けることができる子
どもたちを育成するためのお手伝いをします。

- 国際救援活動
- 紛争や地雷について
- 海外メンバーとの交流
- 「1円玉募金」 …など



地雷模型の貸し出し
やっています！

「1円玉募金」で
外国の子どもを支援！



日本にいる青少年赤十字メンバーが集めたお金をネパールとバヌアツに
届けます。それぞれの国では、手洗い場の整備やトイレの改善、学校の
防災教育に使う教材の開発のためなどに使用されます。

他にも様々な資料やプログラムを提供しております。「魅力ある学校づくり」
「地域とつながる学校づくり」などを実現するためのスパイスとして、
青少年赤十字を活用してみませんか？まずはお気軽にお問い合わせください。



加盟登録の方法

※更新の場合でも加盟登録用紙は毎年度ご提出ください。



学校に届いた「加盟登録票」
を記入し、日赤鳥根県支部
へ郵送する。



日本赤十字社
日赤鳥根県支部にて
登録手続きをします。



登録
完了



加盟登録いただいた学校には、
ご希望に応じてメンバーグッズ
を無料で差し上げます。